

平成 22 年 12 月 20 日

各位

会社名 株式会社 新生銀行  
 代表者名 代表取締役社長 当麻 茂樹  
 (コード番号 : 8303 東証第一部)

## コンシューマーファイナンス関連子会社の再編について

～ 当行連結子会社アプラスフィナンシャル普通株式の連結子会社新生フィナンシャルへの譲渡 ～

当行は、本日、コンシューマーファイナンス業務の一層の強化を図るため、当行が保有する当行連結子会社である株式会社アプラスフィナンシャル(以下、「アプラスフィナンシャル」)の全普通株式を、当行の子会社である新生フィナンシャル株式会社(以下、「新生フィナンシャル」)に譲渡することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

なお、本譲渡による当社の連結対象範囲に変更はございません。

### 1. 実施の目的

当行では、個人のお客さまに対してグループ全体でより良い商品・サービスを提供するため、リテールバンキングとコンシューマーファイナンス業務の再編や見直しを継続的に行ってまいりました。その一環として、個人向け無担保ローンサービスを提供するシンキ株式会社(以下、「シンキ」)を平成 22 年 3 月には新生フィナンシャルの完全子会社とし、消費者金融機能を集約しております。今般、コンシューマーファイナンス業務における一層の業務効率化と収益性の向上を目的として、当行が保有するアプラスフィナンシャルの全普通株式を新生フィナンシャルに譲渡し、アプラスフィナンシャルを新生フィナンシャルの子会社とするグループ再編を行うことと致しました。

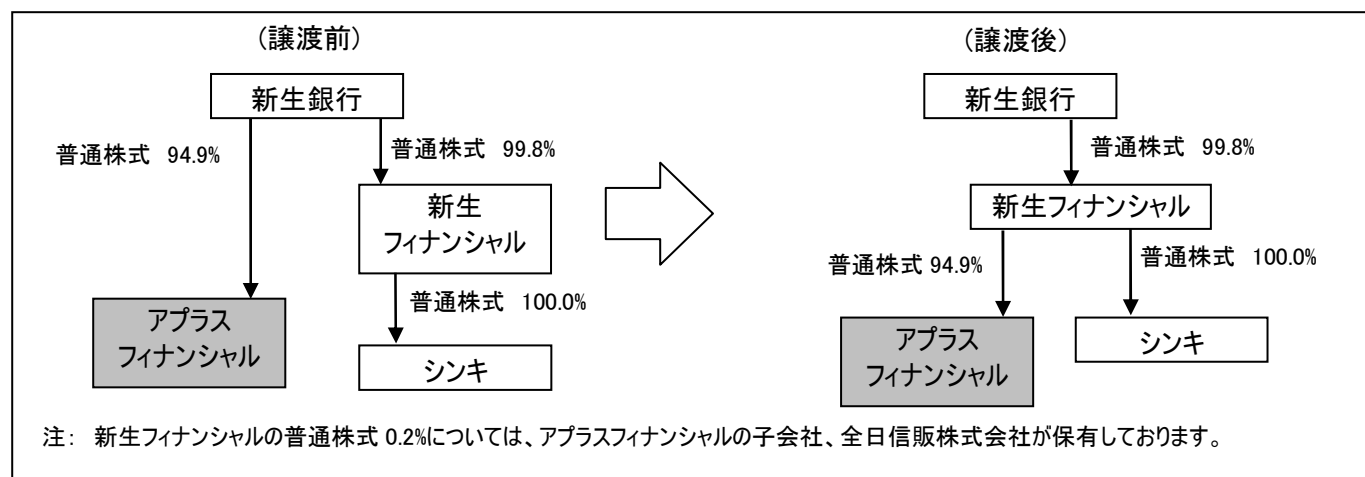
具体的には、従前より高い認知を受けてきた 3 社の「アプラス」、「レイク」、「ノーローン」ブランドについては、引き続き、新規顧客開拓や新規貸出などにおいて有効に活用する一方、将来的にはお客さまに対するローン業務の集約を目指すなど、共通する業務については、更なる効率的な体制の構築を目指してまいります。また、当行グループのコンシューマーファイナンス業務にかかる運営体制については、効率的、一体的な運営体制の構築を目指してまいります。

なお、本件は当行グループ内の業務再編の一環として実施するもので、当行が新生フィナンシャルに譲渡したアプラスフィナンシャルの普通株式について、当行グループ外へ売却する予定はございません。また、当行が保有するアプラスフィナンシャルの優先株式についても、引続き保有してまいります。アプラスフィナンシャルは大阪証券取引所市場第一部に上場しておりますが、今後とも、上場企業として業務を展開する方針に変わりありません。

### 2. 譲渡の方法

株式譲渡契約によります。

### 3. 譲渡後の体制 (%は株式の普通株式の保有割合を示しています。)



#### 4. アプラスフィナンシャルの概要

商号	株式会社アプラスフィナンシャル
代表者	代表取締役社長 常峰 仁
所在地	大阪府中央区南船場一丁目17番26号
設立年月日	昭和31年(1956年)10月6日
主な事業内容	アプラスグループ会社の管理運営 信用保証事業のうち住宅ローン業務 など
資本金	150億円
発行済株式総数 <sup>1</sup>	1,524,211,152株 (当行保有割合 94.9%)

<sup>1</sup> 発行済株式総数は平成22年9月末現在の普通株式の総数

#### 5. 新生フィナンシャル(譲渡先)の概要

商号	新生フィナンシャル株式会社
代表者	代表取締役社長 梅田 正太
所在地	東京都千代田区鍛冶町1丁目7番7号
設立年月日	平成3年(1991年)6月3日
主な事業内容	消費者金融など
資本金	665億1,870万5,427円
発行済株式総数	1,217,461株 (当行保有割合 99.8%)

#### 6. 譲渡株式数および譲渡前後の所有株式の状況 (普通株式)

譲渡前の保有株式数	1,446,036,284株 (当行保有割合 94.9%)
譲渡株式数	1,446,036,284株
譲渡後の保有株式数	0株

#### 7. 株式譲渡金額

株式譲渡金額は660億円です。

#### 8. 日程

譲渡承認取締役会 (当行)	平成22年12月20日
譲渡承認取締役会 (新生フィナンシャル)	平成22年12月20日
譲渡契約書締結	平成22年12月20日
引渡し期日	平成22年12月28日

#### 9. 業績に与える影響

本件譲渡に伴い、当行の平成23年3月期の単体決算において、株式譲渡に伴う特別損失317億円を計上する見込であります。本件による連結範囲の異動はなく、また、当該株式譲渡に伴う特別損失は単体決算固有の処理であるため、連結決算に与える影響はありません。

なお、連結および単体通期の業績予想については、先般実施いたしました優先出資証券の公開買付の結果や他の要因も含め現在集計中であり、修正が必要な場合には、明らかになり次第速やかに公表いたします。

以上